

別寅かまぼこ株式会社

会社概要:明治30年に創業。本社は貝塚市。

かまぼこ・ちくわ製品を製造する岸和田工場(昭和45年建設)と天ぷら製品を製造する貝塚工場(平成5年建設)の機能を集約した新工場を建設し、令和2年から稼働。

<http://bettora.co.jp/info>

取組内容

- ◆本社工場では「伝統と最新鋭の融合」をコンセプトに、石臼を使ってすり身を練る伝統の製法を継続しつつ、最新の設備とHACCPの衛生管理手法で衛生面を強化し、令和4年に水産食品加工施設HACCP認定制度の認定を取得した。
- ◆幼稚園や小学校等からの工場見学を1か月に1回程度受入れ、質問コーナーでは、社長自ら参加者の質問に丁寧に答え、人の手と最新の機械で衛生的で安全安心に製品が作られていることを発信し、消費者の信頼確保に取り組んでいる。
- ◆令和6年、令和7年に大阪府の若手食品衛生監視員をHACCP研修の研修生として受け入れ、現場での知見を説明して行政の監視員人材の育成に寄与とともに、同社にとっても行政の視点を取り入れた食品衛生の取組みを行っていることは大いに評価できるもので、他の事業者の模範となる。



本社工場



石臼を使ってすり身を練り上げる伝統製法



工場見学風景



HACCP研修風景